



未来に向けた花王グループの新たな挑戦

－ESG を経営の根幹に据えて－

花王株式会社 代表取締役社長執行役員 澤田 道隆

このたびは、2019 年度ディスクロージャー優良企業に選定いただき、誠にありがとうございます。トイレタリー・化粧品セクターとして初めての受賞は大変な名誉であり、投資家・アナリストの皆様をはじめ、数多くの市場関係者の方々のご支援に深く感謝申し上げます。

花王グループは、企業理念である「花王ウェイ」をすべての活動の基本とし、よきモノづくりを通じて、世界の人々の喜びと満足のある豊かな生活文化を実現するとともに、社会のサステナビリティ(持続可能性)に貢献することを使命としています。1887 年の創業以来、130 年余りにわたって人々の暮らしに寄り添い、ここに響く製品やサービスの提供につとめてまいりました。

自然環境や社会、生活者の嗜好や価値観等あらゆるものが大きく変化する中、私たちは、企業自らが大きく変わらなければ、世の中から取り残されてしまうという危機感を持っています。今、当社グループは、2030 年までに「グローバルで存在感のある会社」となるため、2020 年までの中期経営計画「K20」に取り組み、その先を見据えた基盤構築をしています。

経営の根幹に ESG を据えることで、これまでの ESG の取り組みを、世の中を変えていくような技術イノベーションによってさらに深化、発展させ、社会的課題の解決に挑戦し、人・社会・地球のサステナビリティに貢献していきます。これは、花王グループの未来に向けた新たな挑戦です。

昨年 11 月には、未来に大きな可能性を秘めた 5 つの技術イノベーションを発表しました。今年 4 月には、「きれいを、こころに。未来に。」をキーメッセージに、生活者視点の ESG 戦略「Kirei Lifestyle Plan」を公表。9 月にはその注力アクションを発表しました。ESG 視点の本質研究による技術革新により、事業領域を深化・拡大させ、持続的な利益ある成長を続けながら、人に社会に地球にやさしい製品やサービスを提案してまいります。

当社グループは、幅広いステークホルダーへの社会的責任を果たすため、積極的かつ公正に、そしてタイムリーに企業情報を開示し、目的をもった建設的な対話を行うことで相互理解をより深められるように努めています。そのために、日々の IR 活動はもとより、経営トップによる国内・海外機関投資家訪問、決算・事業戦略説明会、スモールミーティング、また研究開発や事業責任者による説明会等、様々な機会を通して、これまで以上により深いエンゲージメントをめざしてまいります。

未来に続く、人・社会・地球への貢献をめざす花王グループの活動は、ESG 経営に大きく舵を切ることで、短期的な利益ある成長はもとより、グローバルで存在感を高める長期的な取り組みに進化していきます。

投資家・アナリストをはじめとする市場関係者の皆様と、企業価値向上に向けて、実りある対話を今後とも継続して実現できるよう、積極的なコミュニケーションに努めてまいりますので、引き続き一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。